

広報

# しんじょう

7  
2009

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.619



市の農林事業……………2  
 いきいき健康づくり新庄21……………4  
 しんじょう彩発見……………6  
 住民基本台帳の閲覧状況……………8  
 しんじょう見聞録……………10  
 7月のお知らせ……………12  
 人学び輝く……………14



新庄市ホームページ

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>  
E-mail [info@city.shinjo.yamagata.jp](mailto:info@city.shinjo.yamagata.jp)



# 安全・安心な

# 農産物と

# 森林環境づくり

近年、中国産冷凍餃子、事故米、産地偽装などの事件を契機に、ますます食の安全・安心に対する消費者の関心が高まっています。

消費者は、おいしい物がどんなところで、どのように作られているかに強く関心を持つようになりました。今まで、一定の規格品を安く、大量に、安定して提供することを主眼にしてきた生産者にとっては、さなる課題に直面することになります。本市の農業にとつては、新たな産地化を目指す大きなチャンスでもあります。

消費者の動向やニーズを探る上で市民との交流がますます重要となつている今、市が実施しているさまざまな取り組みについて紹介するとともに、豊かな農地へとつながる森林環境づくりの取り組みについて紹介します。



■とれたての旬の味を子どもたちに味わってもらいたいと給食に新庄のサクランボが出されました。子どもたちは「甘くておいしい」サクランボに大喜び。市内の小学校の子どもたちが新庄の旬を味わいました。  
(6月29日/日新小学校)

## 学校給食で 食育と地産地消を推進

わたしたちの地域で、いつどんな農産物がとれるのか、意外と知られていないのが現実です。

市では、未来を担う子どもたちに地域でとれる食材や食に関する正しい知識と関心を持つてもらいたいと、学校給食に新庄産の米や地域の旬の食材を使い食育を推進しています。

また、市内の小学校全校で約二千四百人分の食材を提供することにより地産地消を進めています。さらに、十月から開始される中学校給食では、約千二百四十人分が追加されるため、地元産の農産物のさらなる消費拡大が期待されています。

## 新庄の農産物が勢ぞろい 産直まゆの郷

安全・安心な地元産の農産物がそろった「産直まゆの郷」は、今年で開業七周年を迎えます。生産者による工夫を凝らした運営により、平成二十年度の来店者数は九万人、売上は八千六百万円を超え、県内外より注目される産直施設に成長しています。

### ◎産直まゆの郷

午前9時〜午後6時(年中無休)

☎ FAX 23-5007

# 新庄市農林業の取り組み

## 新庄の農産物を 首都圏の消費者へ

東京都板橋区の大山商店街での産地直売会や、「おふくろの会」の主催による東京都国立市での直売会、産直まゆの郷で土曜そばの日を開催している「新庄そば工房」の皆さんによる横浜市六角橋商店街での手打ちそばの実演販売、友好自治体の東京都三鷹市で開催された「わくわくフェスタ」での物産の販売など首都圏での新庄の農産物のピールも盛んに行われています。

今後も、各団体と協力しながら首都圏の消費者との交流を通して安全・安心な新庄産を全国に発信していきます。



■横浜市六角商店街のイベントには市長もかけつけ、テープカットのかわりに「そばカット」で開会。

## 体験農園で味噌づくり そば打ち体験

地元の食材を通し農業への理解と市内外の消費者との交流を深めるため、市の体験農園を活用し、味噌

づくり体験(三月)や、そば打ち体験(五月〜十一月)を実施しています。また、春の散策会やコスモス祭りなどイベントを開催し、多くの市民でにぎわっています。



■そば打ち体験は、子ども会や学級行事などの催しとしても利用されています。10日前まで農林課へ申し込みが必要です。

## フラワーフェスティバル

トルコギキョウ、バラ、花壇苗、鉢物などの花き生産額が年々増加しています。花きの魅力を広く消費者に紹介し、生産技術のさらなる向上を目指した、新庄・最上の花を一堂に会して「フラワーフェスティバル」を開催しています。



■フラワーフェスティバル  
○とき 9月5日(出午後1時〜6日(日)午後3時)  
○ところ ゆめりあ

## 農業ふれあいツアー

地元で生産される安全・安心な農作物を紹介し、地場農産物の消費拡大を目指すため消費者参加の農業ふれあいツアーを開催しています。



■農業ふれあいツアー  
泉田里芋のほ場見学や地元の農産物を使った料理の試食会などを行います。今年は、10月に開催を予定しています。

## 森とふれあう「森づくり」

県みどり環境税を活用し、森林に親しみ、森林保全の意識をはぐくむための環境学習事業を実施しています。  
中学生を対象とした事業のほか九月に一般参加の森づくり事業も予定しています。



■中学生による森づくり  
陣峰市民の森の枝払いやチップ敷き、下刈りなどを行います。

## 炭焼き体験

昨年度、森づくり事業の一環として森林ボランティアの皆さんの協力により、体験農園内に炭焼き窯を作りしました。今年四月には、窯を運営する「かむろ炭焼きクラブ」を発足。なら枯れ被害木を炭焼きに有効利用し、楽しみながら森林保全についての意識の高揚を図っていきます。



■かむろ炭焼きクラブによる炭焼き体験事業を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

## 「新庄かかし祭り」 〜かかし出品募集〜

- 展示期間 8月2日(日)〜約1カ月間
- ところ エコロジーガーデン
- 申し込み 7月23日(休)まで
- ※最優秀賞には新米1俵、優秀作品には豪華賞品、その他各賞、参加賞を進呈します。
- ◎詳しくは、かかし祭り実行委員会事務局へ。



☎23-5007

# いきいき健康づくり新庄



## ～中間評価アンケート結果をお知らせします～

市では、平成16年度に市民みんなが元気で長生きできる社会の実現に向けた健康づくり計画「いきいき健康づくり新庄21」を策定し、健康づくりを推進しています。この計画の実施期間は、25年度までの10年間。中間評価として20年度に市民アンケートを実施しました。その結果を基に、山科昭雄新庄市最上郡医師会会長をはじめとした専門家による中間評価委員会を開催し、今後の取り組みについて話し合いました。

### 調査対象

対象	配布数	回収数(回収率)
①乳幼児の保護者	607	527(86.8%)
②20歳～69歳の成人	5,000	2,820(56.4%)
③70歳以上の高齢者	4,891	1,040(21.2%)
計	10,498	4,387(41.7%)

## 食生活



### 塩分の適量摂取と肥満予防がカギ

今回の市民アンケートでは漬物などの塩分の多い食べ物の一日の摂取回数は減ったものの、減塩を実行している人の割合や一日の塩分摂取量(十グラム以下)を知っている人の割合は減少しています。塩分の過剰摂取は高血圧をひきおこし、脳血管疾患、心疾患の誘引ともなります。家族全員で意識して減塩に取り組むことが必要です。男性は食生活について改善意欲が高まってきましたが、栄養成分表示を参考にしている割合は女性の半分以下にとどまっています。飲食店で栄養成分表示をしている店は残念ながら大きく減少しています。外食の機会の多い人や一人暮らしの高齢者はバランスの良い食事をとるための知識と工夫が必要です。肥満者(BMI二十五以上の人)の割合は大きな変化はなく、生活習慣病の温床ともなる肥満の改善は難しいようです。昨年度から特定健康診査(メタボ健診)も始まりました。保健師などの指導を受けて肥満の改善に向けた取り組みを実行しましょう。

### 目標値達成状況

項目	策定時(H16)	中間評価(H20)	目標値(H25)	動向
①一日の塩分摂取量を知っている	84.4%	60.1%	100%	×
②減塩や薄味料理を実行している	72.1%	61.3%	80%以上	×
③汁物を一日2杯以上飲む人	65.5%	53.9%	50%以下	○
④漬物を一日3回以上食べる	35.6%	19.6%	20%以下	◎
⑤自分の食生活について改善意欲がある	男 24.3%	40.4%	40%以上	◎
	女 40.6%	59.4%	60%以上	○
⑥栄養成分表示を参考にしている	男 24.3%	22.2%	40%以上	×
	女 46.3%	48.2%	60%以上	○
⑦栄養成分を表示している店	12店舗	4店舗	15店舗以上	×
⑧肥満者(40～60代でBMI25以上の人)	男 36.4%	34.2%	30%以下	△
	女 27.4%	28.2%	20%以下	△



### あなたの肥満度をチェック!

BMI(ボディ・マス・インデックス)は肥満度を知る計算方法です。BMIが22のとき疾病が最も少ないとされています。

**BMI=**  
 $\text{体重}(\text{kg}) \div \text{身長}(\text{m}) \div \text{身長}(\text{m})$

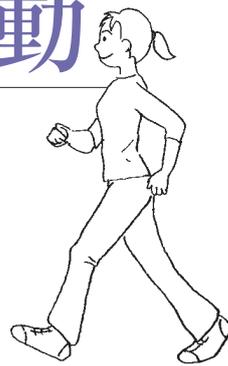
○ やせ型～18.5 / 普通18.5  
 ~ / 肥満25～

動向 / ◎ 目標達成 ○ 改善 △ 変化無し × 悪化

運動習慣者(一回三十分以上の運動を週二回以上、一年以上継続して行っている人)は二十代・三十代では減少しているのに対し、四十代から六十代では大幅に増加しています。特に四十代・五十代の運動習慣者の増加は著しく、積極的に健康づくりに取り組んでいる様子がうかがえます。しかし、男女別に見ると、男性の運動習慣者の割合は変わらず、女性は減少しています。今後、年代・性別にかかわらず習慣的に運動できる環境づくりに向け普及啓発を行います。

七十歳以上の高齢者のうち「外出に対して積極的な態度を持つ」「何らかの地域活動を実践している」がそれぞれ目標値を達成しています。今後も「閉じこもり予防」「うつ予防」を兼ねた地域での活動を推進します。

# 運動



運動習慣の定着は若い人ほど難しい

## 目標値達成状況

項目	策定時(H16)	中間評価(H20)	目標値(H25)	動向	
①運動習慣者	20代	39.3%	13.5%	10%以上増加	×
	30代	23.9%	21.5%	〃	×
	40代	22.8%	73.1%	〃	◎
	50代	13.2%	77.4%	〃	◎
	60代	41.0%	73.9%	〃	◎
	20歳～69歳 男	36.7%	36.3%	50%以上	△
20歳～69歳 女	40.6%	30.9%	〃	×	
②日常生活の歩数 20歳～69歳	—	6,103歩	1日	—	
	70歳以上	—	5,328歩	1,000歩以上増加	—
③外出に積極的な態度を持つ人(70歳以上)	37.3%	55.0%	50%以上	◎	
④地域活動を実践している人(70歳以上)	20.3%	33.7%	30%以上	◎	

動向 / ◎ 目標達成 ○ 改善 △ 変化無し × 悪化

## みなさんも参加してみませんか?

～これからのあなたへ生活習慣病の予防に～

- いきいき健康クラブ/毎週月曜日 午後2時～4時 市体育館
  - らくらくエアロビクス/毎週金曜日 午後7時～9時 わくわく新庄
  - フラダンス教室/木曜日(月3回) 午前10時15分～11時45分 市民プラザ
- ◎詳しくは、新庄21地域スポーツクラブ事務局へ。 ☎22-0681

## 今後の取り組み

### 食生活

- 減塩、薄味料理の普及、推進活動を実施します。
- 地域や学校と連携し、食育事業を通して乳幼児期からの望ましい食習慣の定着を進めます。
- 肥満解消のための栄養指導を特定健診と合わせて進めます。
- 栄養教室を継続して開催し、望ましい食事量と栄養バランスについて普及啓発を行います。
- 栄養成分表示を推進するとともに、表示の見方などの普及啓発を行います。

### 運動

- 地域スポーツクラブと連携し、だれでも参加しやすい運動メニューや環境づくりに取り組みます。
- ウォーキングコースの設定と普及に取り組みます。
- 職域での1日1%(15分)運動の普及を進めます。
- 肥満解消のための運動や身体活動の指導を特定健診と合わせて進めます。
- 高齢者の閉じこもり予防、うつ予防としての地域活動を推進します。

健康は毎日の食生活から…

### からだ若返り隊

【高血圧予防教室】7月15日(水)、9月29日(火)

【脂質異常予防教室】7月24日(金)、9月18日(金)

【糖尿病予防教室】7月31日(金)、9月25日(金)

※いずれも午前9時30分～正午、保健センターで

○内容 講話と調理実習

○材料費 500円位

○申し込み 開催日の2日前まで健康課へ

### しんじょう学出前講座メニュー

～いきいき健康づくり新庄21～

■市民アンケートから見る健康実態

～健康的な生活習慣で一次予防～

■脳を鍛えてすてきに人生

■メタボリックシンドローム予防

■赤・黄・緑の健康御膳

◎詳しくは、健康課健康推進室へ。 ☎内線514

# しんじょう 彩 発見。

この時季、美しいたたずまいを見せるアジサイ。市内のいたるところで見ることが出来ます。多くの市民に親しまれ、団体による植栽活動や、いけばな展などが催されています。アジサイの見ごろは七月下旬まで。梅雨の晴れ間にアジサイ巡りはいかがですか。

## 「市民の花」アジサイ

アジサイは、見た目の美しさとは逆に、厳しい自然の中でも順応性に富み、たくましい生命力を持っています。ユキノシタ科に属し、冬は雪の下でじっと春を待ち、春になるとその強い生命力でいっきに新しい芽をのばし、葉を広げ花を咲かせます。

このように、雪国に暮らす「新庄人」の気質を象徴するような花であることから、昭和五十九年の市制施行三十五周年を記念した市民アンケートにより「市の花」に選ばれ、多くの市民に親しまれています。また、各団体がアジサイに関連したさまざまな取り組みを行うことにより、いきいきとした地域づくりに貢献しています。

## アジサイを通じた交流

「あじさいを育てる会」（永井敏行会長）では、市の花アジサイをより多くの市民に親しんでもらいたいと、会が植栽した最上公園西側の「あじさい園」（約一ヘクタール、二万三千株）の整備を行っています。毎年七月に開催する「あじさいまつり」は、会を構成する各団体や市民ボランティア、各種サークルや協賛企業など多くの人たちと互いに協力し合いながら開催しています。近年では、観光バスでの来場者も増え、市外からの観光客との交流も広がっています。また、新庄華道連盟では、毎年「あじさいいけばな展」を開催し多くの来場者とアジサイを通じた交流を広げています。

### あじさいいけばな展

- とき 7月11日(土)～12日(日)午前10時～午後5時
- ところ 市民プラザギャラリー
- 主催 新庄華道連盟 ※入場無料です。
- 詳しくは、市民プラザへ。 ☎22-4200



# 紫陽花

～アジサイが見ごろです～

## ふるさと歴史センター付近

ふるさと歴史センター駐車場一帯をとり囲むようにアジサイが咲きそろういます。



## あじさい園

最上公園西側にあじさいを育てる会が手入れした2万3千株のアジサイが咲き誇ります。



## あじさいの杜<sup>もり</sup>

東山公園の陸上競技場北側の約2haに34種4万5千株のアジサイが咲きそろういます。



## 桧町

小桧室公園と大通り両側に咲きそろうアジサイが見事です。



## 市民プール付近

25メートルプールわきに植えられたアジサイが涼しさを演出します。



## 市役所前

さまざまな種類のアジサイが来庁者を出迎えます。



# あじさいまつり

## Hydrangea Festa



●とき 7月19日(日)午前9時～午後4時

●ところ 東山公園「あじさいの杜」



●内容 あじさいコンサート、魚のつかみ取り、写真撮影会、野だて茶会、ふれあいワンワンパーク、幼児アスレチック、高所作業車体験乗車、朝採り新鮮野菜と花の直売、飲食露店、新庄チンドン団など

●主催 あじさいを育てる会

◎詳しくは、あじさいまつり実行委員会事務局(都市整備課都市計画室)へ。 ☎内線525

# 住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況を公表します

◎市民課住民戸籍室 ☎内線123

## ■公表対象期間

平成20年4月1日～平成21年3月31日

### 1. 住民基本台帳法第11条第3項の規定に基づく公表事項 (国または地方公共団体が業務遂行のために必要な場合)

請求者の名称	請求事由	閲覧日	住民の範囲
自衛隊 山形地方協力本部	自衛隊法に基づく 自衛官募集事務	20/11/25 ・26	平成3年4月2日～ 平成4年4月1日・ 平成6年4月2日～ 平成7年4月1日の 間の生年月日該 当者

### 2. 住民基本台帳法第11条の2第12項の規定に基づく公表事項 (統計調査など、総務大臣が定める基準により公共性が高いと認められた場合)

申出者 委託者	利用目的	閲覧日	住民の範囲
社団法人 新情報センター 事務局長 平谷伸次 内閣府大臣官房 政府広報室 室長 高井康行	国民生活に関するアンケート調査 対象者の抽出	20/6/5	大字福田地区を 対象として満20歳 以上の男女28件

申出者 委託者	利用目的	閲覧日	住民の範囲
社団法人中央調査社 会長 中田正博 大阪商業大学比較研究所 学長 谷岡一郎	生活と意識について の国際比較調 査対象者の抽出	20/9/11	金沢地区を対象と して20歳以上89 歳以下の男女15 件
社団法人 新情報センター 事務局長 平谷伸次 内閣府大臣官房 政府広報室 室長 阪本和道	総合法律支援に 関する世論調査 対象者の抽出	20/12/24	大字泉田地区を 対象として満20歳 以上の男女13件
株式会社 デオリアサーチ代表取 締役社長 木村武彦 日本たばこ産業(株) たばこ事業本部情報 担当部長 仲井賢治	2009年全国たば こ喫煙者率調査 対象者の抽出	21/1/8	十日町地区を対 象として大正8年5 月1日～平成元 年4月30日生まれ の男女20件
社団法人 新情報センター 事務局長 平谷伸次 内閣府政策統括官 (共生社会政策担当)付 参事官(少子・高齢化 対策第2担当) 本多則恵	高齢者の生活実 態に関する調査 対象者の抽出	21/2/5	城西町地区を対 象として満60歳以 上の男女15件

## 高齢者虐待の相談窓口

長く社会に貢献した高齢者に対する虐待は、決して許されるものではありません。平成18年に施行された「高齢者に対する虐待の防止などに関する法律」では、高齢者の権利が侵害されていたり生命や身体に重大な危険が生じていると思われるような場合は、市または地域包括支援センターに通報しなければならないとされています。

市民の一人ひとりが、虐待の防止などに理解を示し、早期発見や防止に努めましょう。

### 法に定める高齢者虐待の範囲

区分	内容
身体的虐待	高齢者の身体に外傷が生じ、または生じるおそれのある暴行を加えること。
介護・世話の放棄・放任	高齢者を衰弱させるような著しい減食、長時間の放置、養護者以外の同居人による虐待行為の放置など、養護を著しく怠ること。
心理的虐待	高齢者に対する著しい暴言または著しく拒絶的な対応その他の高齢者に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと。
性的虐待	高齢者にわいせつな行為をすること又は高齢者をしてわいせつな行為をさせること。
経済的虐待	養護者または高齢者の親族がその高齢者の財産を不当に処分することその他その高齢者から不当に財産上の利益を得ること。

○これらの状況が続ぎ、高齢者の生命や健康、生活が損なわれるような事態が予測されるなど支援が必要と思われる場合は、次の窓口や最寄りの民生委員にご相談ください。秘密は厳守します。

### ■相談窓口

- 新庄市地域包括支援センター(☎28-0330)  
午前8時30分～午後5時15分
- 福祉事務所高齢障害支援室/24時間受付
- 詳しくは、福祉事務所高齢障害支援室へ。 ☎内線553

## 夜間休日診療所の利用状況

### ■平成20年度の利用状況

区分	診療日	利用者数	1日平均
平日(午後7時～9時30分)	295日	1,948人	6.6人
休日(午前9時～午後5時)	70日	2,467人	35.2人
計	365日	4,415人	

### ■年齢別患者数

- 6歳以下 2,214人(50.1%)
- 7～15歳 789人(17.9%)
- 16歳以上 1,412人(32.0%)

### ■居住地別患者数

- 新庄市 2,656人(60.2%)
- 最上管内町村 1,537人(34.8%)
- その他 222人(5.0%)

夜間休日診療所は、平成19年3月の設置から2年が経過しました。平成20年度の利用者数は4,415人で、休日の利用者は一日平均35.2人と多くの人が利用しています。患者の年齢は15歳以下が68%で、小児科対象者の割合が高くなっています。また、新庄市内だけでなく最上郡内からの利用者も多く、最上地域全体の一次救急医療機関の一つとして定着してきています。

夜間休日診療所は、夜間・休日に比較的症状の軽い救急患者を対象に、応急的な診療を行うために設置されたもので、急な発熱や腹痛などの内科・小児科の初期診療を行っています。

### ～時間外診療は症状に合った受診を～

時間外診療は、軽症と思われる場合には「夜間休日診療所」を、重症と思われる場合は「救急告示病院」を、というように症状に合った受診をお願いします。

◎詳しくは、健康課健康推進室へ。

☎内線515

# みらいへ TSUNAGU つなぐ ふるさと文化

## よみがえった 幻の織物

### 新庄亀綾織

Shinjokameayaori



■新庄亀綾織は、1830年(文政13年)、新庄藩九代藩主戸沢正胤が上州(群馬県)より技術者を招き、藩の特産品として奨励したのが始まりです。家中のほとんどの家で盛んに生産され、高度な技術を要する織物として知られるようになっていきましたが、1903年(明治36年)に最後まで続いていた家も亀綾織をやめ、ついにその伝統は途絶え、幻の織物と呼ばれるようになっていました。

しかし、1981年(昭和56年)国の調査事業に選定され、翌年には、県工業技術センターで亀綾織の復元に成功し、1985年(昭和60年)新庄亀綾織伝承協会が発足しました。

**機織り体験** 手軽に織れる卓上機で花びん数などを作ります。

●料金 花びん数1,000円、コースター 500円など

【予約先】新庄亀綾織伝承協会「機織り長屋」

☎22-0025(午前10時～午後5時 ※水曜定休)

新庄亀綾織伝承協会会長  
中部 道子さん(沼田町)



「協会を立ち上げてから今年でもう24年になりますね」発足当初からのメンバーでもある中部さんは、現在まで亀綾織の伝統を受け継いで来ました。「伝統工芸といえど、今の時代生き残りは難しい問題です。伝統的な作品とともに、時代に合わせた作品作りも大切です」そう言って見せていただいた新商品はマイ箸入れ。亀綾織の布地で箸を包むタイプのもの。同じ色柄の布地でできたつまようじ入れもセットになっています。中部さんのアイデアを商品化したものです。

「今は後継者の育成が最も重要な課題です。技術を伝えなければ伝統はつながりません。まずは、機織り体験で手作りの素晴らしさを感じてほしいですね。機織り体験には、毎年新庄小学校の3年生が訪れ、亀綾織の歴史を聞き、機織りを楽しんでいきます。若い世代にも興味を持ってもらい、伝統が引き継がれることを願っています」幻の織物は復興され、新しい伝統が生まれ、そして未来へとつながっていきます。



▲新商品のマイ箸入れ

シリーズ

## 健康と食 夏ののりきるための食生活

◎健康課健康推進室 ☎内線514

### ■夏の健康管理のポイント

●今日の疲れは明日へ持ち越さないように生活は規則正しく早寝早起きを心がけましょう。

●室温は外気温との差を5度くらいにし、血行をよくして新陳代謝を高め、夏のストレスに強い、抵抗力のある体をつくりましょう。

### ■暑さに負けない食生活のポイント

量より質に重点をおいた食事を心がけましょう。たんぱく質は良質な肉や魚でとり、野菜は色の濃い野菜や太陽をたっぷり浴びた夏野菜を食べましょう。

また、糖質のとりすぎを防ぎ、ビタミンやカルシウム、鉄分、水分をしっかりとりましょう。

①主食の麺類やおにぎりだけで食事をすませないようにしましょう。

②元気のもとであるビタミンB群をとりましょう。

#### ビタミンB群の多い食品

精製度の低い穀物、鶏・豚・牛の肉類、ウナギ、カツオ、サバ、鮭、サンマ、カレイ、アサリ、シジミ、大豆・大豆製品、卵、乳・乳製品、枝豆、モロヘイヤなど

③暑さや紫外線に負けないようにビタミンC・E、ミネラル分を十分にとりましょう。

**ビタミンCの多い食品** 果物、緑黄色野菜、いも類など

**ビタミンEの多い食品** 緑黄色野菜、豆類、油など

#### カルシウムの多い食品

牛乳・乳製品、小魚、モロヘイヤ、ツルムラサキなど

#### 鉄の多い食品

レバー、ひれ肉、貝類、カツオ、マグロ、サンマ、大豆製品、青菜など

※ビタミンCはたんぱく質と一緒にとると体細胞をつなぐコラーゲンを作り、免疫力を高めます。また、日焼けによるシミの予防・鉄の吸収をよくします。

④水分量は1日2リットルを目安にこまめにとりましょう。ビールを飲んで水分を摂っていると考えていませんか。アルコールには利尿作用があるため、かえって脱水状態になります。糖分の多い清涼飲料水の飲みすぎもだるさや疲労感が増えるもとなので、水や麦茶などにしましょう。汗をかくことは体温の調節や血行をよくして新陳代謝を高めます。

### ◆◆◆夏に食べたい野菜◆◆◆

太陽を浴びた夏野菜は生食できるものが多く、おいしいうえに体に良い効用があります。トマト(活性酸素除去)キュウリ(皮膚や爪を強くする)カボチャ(肩こりの緩和)サイインゲン(ビタミンB群を多く含む)ズッキーニ(ビタミン豊富で低カロリー)冬瓜(血糖・血流の改善)ナス(血行改善)トウモロコシ(便秘改善)ゴーヤ(美容や美肌効果)オクラ(胃粘膜の保護)ニラ(疲労回復)など。特にオクラやモロヘイヤなどのネバネバは消化を促進しスタミナをつけ、しそ、にんにく、生姜、にらなどは食欲を増し胃腸の働きを活発にしたり、防腐や解毒の作用もあります。野菜は一日350gを目安に食べましょう。

# 聞 録

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介するページです



▲長寿百歳のお祝い(6月25日/福寿荘)



▲お祭り歯っぴい(6月6日/ゆめりあ)



▲東北電力が街路灯の贈呈(6月17日/市役所)



▲山形放送が拡大読書器や点字プリンターなどの機器を贈呈(6月22日/市立図書館)



▲市制60周年を記念した種目も行われた「かもしかわくわく運動会」(6月27日/市体育館)



▲JICA青年海外協力隊の伊藤隊員が市長を表敬訪問(6月15日/市役所)

## 長寿100歳のお祝い

中鉢ヨソヨさん(明治42年6月20日生まれ)が満100歳を迎え、市からお祝いと賀詞を贈りました。中鉢さんの長寿の秘訣は好き嫌いなく何でも食べる事。現在は、真室川町の福寿荘に入所している中鉢さん。家族と大勢の入所者の前で贈呈となりました。平成9年に制定された100歳の長寿祝いを受けた人は中鉢さんで30人となりました。

## 「むし歯予防」泣かないよ!

6月4日から10日までの「歯の衛生週間」に新庄地区歯科医師会が毎年実施している「お祭り歯っぴい」。むし歯予防のためのフッ素塗布やブラッシングの指導、歯科検診や歯科相談などが行われました。泣かないで頑張った後にはかやのみ会による大型紙芝居や歯科衛生士による人形劇などを楽しみました。

## 市に善意の寄付

【視覚障がい者用図書関連機器】山形放送(園部稔代表取締役社長)から24時間テレビ「愛は地球を救う」の募金で購入した障がい者用図書関連機器8台(220万円相当)を市立図書館へ寄贈していただきました。

【街路灯】東北電力(株)から明るく安全なまちづくりに活用してもらいたいと街路灯17基を寄贈していただきました。市内各所の安全・防犯に役立ってます。

## 派遣先でも頑張ります!

JICA青年海外協力隊員としてパプアニューギニアに派遣される伊藤裕朋さん(新庄北高教員)が出発を前に市長を表敬訪問しました。派遣期間は平成23年3月までの1年10カ月。マダン州のバイタバグ小学校で理数科目の教師のアシスタントとして活動します。伊藤さんは、市長の激励の言葉に決意を新たにしています。



## 栄光をたたえて

### ■最上地区中学校総合体育大会

**【バスケットボール】男子**①新庄②日新③明倫**女子**②新庄③明倫**【ソフトテニス】男子**／**団体**②新庄③明倫／**個人**①高橋圭吾・井上直道(明倫)③山科知史・野崎寛示(明倫)**女子**／**団体**③明倫**【ソフトボール】女子**②新庄③日新**【剣道】男子**／**団体**①新庄**女子**／**団体**②日新／**個人**③柴田佳代(新庄)**【サッカー】**①萩野③明倫・新庄**【バドミントン】男子**／**団体**①新庄②日新③明倫／**個人**／**シングルス**①小野秀彰(新庄)②齋藤大慎(新庄)③佐藤勇真(日新)今田和貴(明倫)／**ダブルス**①佐藤謙友・星川志侑(新庄)②野川峻海・伊藤大朗(日新)③押切耕太郎・星川雅弘(新庄)中鉢拓夫・加藤央樹(明倫)**女子**／**団体**②新庄③日新／**個人**／**シングルス**①阿部彩花(日新)③高橋愛香(新庄)／**ダブルス**②伊藤朱里・小林美咲(日新)③柿沼杏菜・井上愛奈(新庄)**【卓球】男子**／**団体**②日新③新庄・萩野**女子**／**団体**①日新②萩野／**個人**①高橋里奈(日新)②伊藤菜由(日新)③柿崎美菜子(日新)佐藤メイ(日新)**【柔道】男子**／**団体**①日新②萩野③明倫／**個人****50キログラム級**③叶内泰樹(新庄)**55キログラム級**①長堀竜也(日新)②長澤寿貴斗(日新)**60キログラム級**②海藤篤(日新)③加藤隆信(新庄)**66キログラム級**①三原健志(明倫)②村形遠(日新)③叶内大誠(日新)**73キログラム級**①齋藤瑠貴(萩野)**81キログラム級**①山科凌(日新)③武田暉(明倫)**90キログラム級**③森拓也(萩野)**90キログラム超級**①新橋廣大(明倫)②小嶋一世(萩野)**女子**／**団体**③日新／**個人****44キログラム級**②伊藤希(日新)**48キログラム級**③沓澤有那(日新)落合美怜(日新)**52キログラム級**③阿部美幸(日新)**63キログラム級**②阿部瑛李渚(新庄)③岩田涼音(日新)**70キログラム超級**①森遙香(日新)**【軟式野球】**②明倫**【水泳】男子**／**100m背泳ぎ**①栗田歩(新庄)**200m背泳ぎ**①栗田歩(新庄)**女子**／**200m自由形**①寺崎加奈子(新庄)**200m個人メドレー**①寺崎加奈子(新庄)



▲新庄産サクランボの出荷を前に行われた園地視察(6月15日／市内2カ所)



▲かむてん公園まつりで乳幼児託児所はぐくみの子どもたちが踊りを披露(6月28日／かむてん公園)



▲100円商店街と同時に開催され多くの人でにぎわった第1回B級グルメコンテスト(6月20日／南本町商店街)



▲市制60周年を記念して開催された第34回サマースタッフフェスティバル(6月27日／市民文化会館)

**【空手】男子**／**組手**／**団体**①日新A②明倫③日新B／**個人****1年**①齋藤蓮(明倫)②阿崎賢史(日新)**2・3年**①土田秀治(明倫)②元木貴(八向)③海藤龍(日新)草刈建人(日新)**形**／**団体**①日新A②日新B／**個人**①伊藤悠希(日新)②齋藤蓮(明倫)③土田秀治(明倫)草

刈建人(日新)**女子**／**組手**／**団体**①明倫A②明倫B／**個人****1年**①伊藤希恵(日新)②井上夕希(新庄)**2・3年**①小林未侑(明倫)②仙台士才(明倫)③佐々木梢(明倫)**形**／**個人**①佐々木梢(明倫)②仙台士才(明倫)③小林未侑(明倫)伊藤希恵(日新)

# ら・せ

イベントや行政案内など  
まちの情報を紹介するページです

**社会を明るくする運動強化月間**  
～7月1日(水)～7月31日(金)～  
安全で明るい社会を目指して、犯罪・非行の防止と  
更生援助のため、運動への理解と参加をお願いします。  
◎生涯学習課 ☎内線461

### 新庄市成人式

◎対象 昭和63年4月2日～平成元年4月1日生まれで、新庄市に住所がある人と市内の中学校を卒業した人  
◎とき 8月14日(金)午後2時～  
◎ところ 市民プラザ大ホール  
※中学校卒業後に住所を異動したした場合など、案内状が届かない場合がありますが、対象者は、案内状が届かなくても参加できます。  
◎詳しくは、生涯学習課へ。☎内線461

### プレミアム商品券 ご利用はお早めに

新庄市プレミアム商品券の利用期限は7月31日(金)です。残券の確認と早めのご利用をお願いします。  
◎詳しくは、商工会議所へ。☎22-6855

### 下水道工事のお知らせ

東本町町内で下水道工事を行います。期間中は交通規制が行われますのでご協力をお願いします。  
◎工事予定期間 7月下旬～10月下旬  
◎交通規制 工事区間全面通行止  
◎詳しくは、下水道課施設整備室へ。☎23-5100



### ふるさと歴史センター

ふるさと歴史センターの案内や展示解説のガイドです。  
▼とき 9月～12月の木曜日全15回(第1回目/9月3日午前10時30分～11時30分)  
▼ところ ふるさと歴史センター  
▼申し込み 8月14日(金)まで(定員15人)  
☎ふるさと歴史センター ☎22-2188

### 雪の里「夏雪体験ツアー」 参加者募集

▼対象 小学生3年～6年とその家族30人(個人参加可)  
▼とき 8月7日(金)午前9時～午後2時 ▼ところ 雪の里情報館  
▼内容 市内外の雪施設の見学、雪遊びなど ▼申し込み 7月28日(火)まで ▼昼食代 500円  
☎雪の里情報館 ☎22-7891

### 電線地中化完成記念行事 かむてん山車引き手募集

駅前通りの無散水歩道・電線地中化事業の完成を記念して歩行者天国を開催します。イベントのひとつである「かむてん山車」の引き手(小学校低学年)100人を募集します。  
▼とき 8月23日(日)午前10時30分～(パレードは午前10時45分～と午後0時15分)の2回 ▼ところ 新庄駅前通り  
☎かむてん山車引き手募集 ☎23-0288

### ふるさとCM大賞 アイデア&制作者募集!

「ふるさとCM大賞」に出品する作品の制作者を募集します。  
▼応募資格 市内在住の人  
▼応募期限 7月31日(金)  
▼応募方法 あらすしが分かる絵コンテまたはシナリオと連絡先を明記の上、郵送またはEメールで  
☎商工観光課 ☎内線252

### 雪の里情報館

彩ります。  
▼とき 7月28日(火)午後6時30分～ ▼ところ 県立新庄病院脇升形川  
※午後2時から会場で先着100人に灯笼を配布します。  
☎升形川に親しむ会・笹原 ☎23-0288

### 升形川灯笼流し 開催のお知らせ

1,800個の灯笼が川面を彩ります。  
▼とき 7月28日(火)午後6時30分～ ▼ところ 県立新庄病院脇升形川  
※午後2時から会場で先着100人に灯笼を配布します。  
☎升形川に親しむ会・笹原 ☎23-0288

### チェレンコ祭り開催

新庄まつりの囃子に合わせ、各団体オリジナルの踊りを披露します。  
▼とき 7月26日(日)午後4時～

### チェレンコ祭り開催

新庄まつりの囃子に合わせ、各団体オリジナルの踊りを披露します。  
▼とき 7月26日(日)午後4時～

### チェレンコ祭り開催

新庄まつりの囃子に合わせ、各団体オリジナルの踊りを披露します。  
▼とき 7月26日(日)午後4時～

### チェレンコ祭りの研修会 参加者募集

「人間の生涯発達を支える」  
▼とき 8月3日(月)～7日(金)午前7時～ ▼ところ あじさいステージ前(歴史センター隣)  
※自由に参加できます。  
☎新庄市武術太極拳協会・星川 ☎22-1265

### 市総体バレーボール 参加チーム募集

▼とき 8月1日(土)午前8時～ ▼ところ 市体育館  
▼申し込み 7月21日(火)まで  
☎新庄地区バレーボール協会 青柳 ☎72-2461

### 後期高齢者医療被保険者証・ 国民健康保険高齢受給者証が 8月1日から新しくなります

新しい保険証・受給者証を7月23日(木)に発送します。今回送付される保険証・受給者証の有効期限は平成22年7月31日です。古い保険証・受給者証は、8月1日以降、確実に処分してください。  
◎詳しくは、健康課国保医療室へ。  
☎内線511・512・517

### 新庄おはよう太極拳開催

▼とき 8月3日(月)～7日(金)午前7時～ ▼ところ あじさいステージ前(歴史センター隣)  
※自由に参加できます。  
☎新庄市武術太極拳協会・星川 ☎22-1265

新庄が好き!人が好き!  
元祖 あじさい  
新庄の花  
(有)新庄の薬匠 たかはし 新庄市住吉町 TEL(22)4080



ポップサーカス庄内公演

○7月18日(土)~8月30日(日)1日2~3回公演  
 ○イオン三川ショッピングセンター駐車場内  
 ○前売券 大人2,200円/小人1,200円  
 ※限定日バスツアーあり(山新観光23-2725)  
 ◎庄内公演事務局 ☎0235-68-2082

# 7月のお・知

## 催しなど

### ぷらっとカフェ

~かんたん親子フラワーアレンジ教室~  
 ●とき 7月26日(日)午前10時~11時30分  
 ●ところ 市民プラザ創作実習室  
 ●講師 花まるプロジェクト(市内の花農家・花屋などの有志グループ)  
 ●定員 親子10組(子ども幼稚園児以上)  
 ●参加費 1組700円(当日持ち物あり)  
 ◎詳しくは、ぷらっと ☎23-6211、Eメール plat@ic-net.or.jp へ。

### 市民プラザ協働事業・ふんとく座演劇公演「父と暮らせば」作・井上ひさし

●とき 8月8日(土)①午後2時~②午後7時~  
 ●ところ 市民プラザ大ホール  
 ●演出 高山満男  
 ●出演 菅原文徳、高橋美代  
 ●前売 大人1,000円、高校生以下無料  
 ◎詳しくは、市民プラザへ。☎22-4200

### 新南祭

「Love & Peace~ecoでつながる笑顔の輪」

●とき 7月26日(日)午前9時~午後2時(一般公開)  
 ●ところ 県立新庄南高等学校  
 ●内容 ペットボトル回収などのエコ活動、文化部による作品展示・公演、模擬店など  
 ◎詳しくは、新庄南高校へ。☎22-1546

### 第9回「最上を拓く高規格道路建設促進合同大会」

●とき 7月21日(火)午後2時30分~4時30分  
 ●ところ ベルフォール新庄「玉姫殿」  
 ◎詳しくは、都市整備課へ。☎内線522

### 夏休み図書館情報

【学習相談】  
 ●とき 7月31日(金)~8月1日(土)午前10時~午後3時  
 ●内容 夏休みの宿題や自由研究など、退職した先生がアドバイスします。  
 【こども夏のついで】  
 ●とき 8月4日(火)午前10時~11時30分  
 ●内容 絵巻絵本、大型紙芝居、大型絵本、工作あそびなど  
 ◎詳しくは、市立図書館へ。☎22-2189

▼対象 平成22年3月31日までに40・50・60・70才になる人  
 ▼受講方法 健康課で受講券

### 歯周病疾患健診受診のお知らせ

問 県青年司法書士協議会最上地区・卓坂 ☎22-0728

▼とき 8月1日(土)午前10時~午後4時 ▼相談内容 生活保護、借金返済の悩みなど  
 ▼相談電話 0120-0521-088(フリーダイヤル)

### 生活保護・多重債務 全国一斉無料電話相談

問 県男女共同参画センター ☎023-6299-7751

もの」と題し、こころの悩みを解決する糸口を探ります。  
 ▼とき 7月30日(木)午後1時30分~3時30分 ▼ところ 最上総合支庁 ▼講師 森岡由起子さん(大正大学教授) ※参加無料

問 山形県猟友会 ☎023-62410382

▼内容 狩猟免許試験の事前講習会  
 ▼受講料 7,000円  
 ▼申し込み 講習日の5日前まで

▼「庄内会場」8月2日(日)鶴岡市勤労者会館  
 ▼「山形会場」8月5日(水)山形ビッグウイング、いずれも午前9時~午後4時30分

### 狩猟免許講習会開催のお知らせ

問 健康課健康推進室 ☎内線514

▼料金 自己負担1,300円  
 ▼申し込み 11月30日(金)まで  
 ※寝たきりなどで通院が困難な人の訪問歯科診療の相談も随時受け付けています。

の交付を受け、歯科医院で受診 ▼受診期間 8月1日(土)~12月末

問 都市整備課建築住宅室 ☎内線522

▼対象 昭和56年以前に建てられた2階建てまでの住宅  
 ▼内容 耐震診断士が地震に対する安全性を評価します。  
 ▼費用 6,000円

### 住宅耐震診断募集のお知らせ

問 放送大学山形学習センター ☎023-646-8836

▼募集期間 8月31日(月)まで  
 ※市図書館に放送大学視聴聴施設が設置されました。ご利用ください。

▼「放送大学」8月2日(日)鶴岡市勤労者会館  
 ▼「山形会場」8月5日(水)山形ビッグウイング、いずれも午前9時~午後4時30分

放送大学 10月入学生募集  
 テレビやラジオを利用して授業を行う通信制大学です。  
 ▼募集学生 全科履修生(大卒を目指す。編入学可)、選科履修生(年間在学、科目履修生(6カ月間在学))

問 最上地域雇用創造推進協議会 ☎23-6212

▼7月より最上地域において雇用創造推進事業を開始しました。この事業は、雇用機会の拡大を図るとともに、求職者に向けての就職情報の提供、相談などを実施するものです。今後は、求職者などのスキルアップと就職活動をサポートします。

### 雇用の創出に取り組みます

問 最上地区危険物安全協会(消防本部内) ☎22-7521

▼とき 一般9月8日(火)午後1時30分~4時30分 / 給油取扱所9月9日(水)午前9時~正午  
 ▼ところ 最上総合支庁  
 ▼受講料 4,700円 ▼申し込み 7月21日(火)~8月4日(火)

危険物取扱者保安講習会

7月より最上地域において雇用創造推進事業を開始しました。この事業は、雇用機会の拡大を図るとともに、求職者に向けての就職情報の提供、相談などを実施するものです。今後は、求職者などのスキルアップと就職活動をサポートします。

## 応援します！在宅介護

● 福祉用具レンタル事業  
 福祉用具を必要な期間お貸しするシステムです。経済的にご利用いただけます。  
 ● 住宅改修事業  
 長年住み慣れた家で安心して生活していただけるように、身体状況に合わせて、バリアフリー仕様への改修の相談・施工を承ります。公的補助金(上限20万円)の申請等につきましてもアドバイス致します。

● 福祉用具販売事業  
 搬入時の設置や取扱い方法のご説明からメンテナンスなどにも迅速に対応致します。  
 ● 患者搬送事業  
 車椅子やベッドのまま、病院の通院、入院退院、養護福祉施設などへの移送、また、旅行などにも迅速にいたします。お気軽にご相談下さい。(事前に予約が必要です) ▲福祉タクシー利用券・重度身体障害者移送サービス事業もご利用いただけます。



株式会社 医療救急サービス  
 〒996-0026 新庄市大町2-26  
 フリーダイヤル ☎0120-64-1199  
<http://www.3ic-net.or.jp/~sheep/index.html>

いきいき  
新庄人

かやぶき一筋  
60年

小野 榮さん(堀端町)

「今は新庄でもかやぶき屋根の家は珍しくなりました。わたしがかやぶき職人になったころはかやぶき屋根の家が多かったので、雨が降っても雪が降っても仕事をしなければ追いつきませんでした。ただ吹雪の日だけは、さすがにできませんでしたね」そう言って笑う小野さんは18歳のときからかやぶき職人一筋です。「今年で職人になって60年になります。この仕事を選んだきっかけは、山屋の実家に屋根のふきかえでかやぶき職人が来たことです。長男ではなかったわたしは、親にかやぶきの仕事を勧められました。そして、勧められるままこの道に入りました」仕事の多いときは、頼まれると新庄だけでなく、鮭川や金山まで出かけていたとのこと。屋根全体をふき替えるのは2カ月以上かかる大変な作業です。



「最近仕事はめっきり少なくなりました。個人の家で頼まれるのは1軒くらいです。今年は、春にお寺の屋根のふき替えをしました。あとは毎年、御霊屋(新庄藩主戸沢家墓所)や旧矢作家住宅の屋根の痛んできたとき

ろを部分的にふき替えています」お話を伺ったときは御霊屋の屋根のふき替え中で、訪れた観光客も足を止め作業に見入っていました。

「材料のカヤを集めるのも大変な作業です。毎年カヤの育った11月ごろに自分で刈りに行ったり、人に頼んで刈ってもらい翌年1年間に使う材料を集めます。カヤが足りないとき、代わりにアシを使ったりしましたが、カヤより弱く長持ちしませんでした」

「わたしも高齢になり、どうしても足腰が弱くなって屋根に上るのも大変です。以前に足場が壊れて地面に落ち、腕をけがして10日間仕事を休んだこともありました。今は丈夫な足場を作り、足元に気をつけながら作業しています。これからも頼んでくれる人がいる限り仕事を続けていきたいと思います」と照れたように話し終わると、スルスルと屋根に上って行った小野さん。今の一番の楽しみは毎日の晩酌とのこと。秋にはまた旧矢作家で屋根のふき替え作業を予定しています。



▲御霊屋の屋根のふき替え

きらり輝く

サークル  
団体紹介

新庄剣聖会

代表 高橋 雄一

わたしたちは、剣詩舞を踊るサークルです。剣詩舞には、詩吟に合わせ扇を使って踊る優雅な扇舞と、剣を使って踊る勇壮な剣舞があります。

新庄剣聖会は、山形剣聖会に通っていた三人が平成十二年に仲間を募って始めました。現在の会員は八人。仲間づくり、健康づくりをモットーに活動を楽しくしています。毎週水曜日の午後七時から市民プラザで練習を行い、市民プラザまつりや、年一回県内の仲間が総勢五百人ほど集まる大会で、練習の成果を披露しています。男女を問わず楽しめる踊りです。ぜひ練習を見学に来てください。



▲新庄剣聖会の皆さん(6月10日/市民プラザ)

郷土の歴史

ひとくち  
新庄市史

⑳ 松尾芭蕉の来新

二代藩主・正誠の時代は、新庄藩の全盛時代で、また文化の勃興期でもあった。特に元禄時代は、城下の商人たちの商業活動も活発で、それを背景とした文芸活動も盛んであったと思われる。

そんな中、元禄二年(一六八九)六月朔日(陽暦では七月十七日)、『おくのほそ道』行脚中の松尾芭蕉と弟子の河合曾良主従が新庄を訪れた。大石田から猿羽根峠を越えて羽州街道を進み、城下の南入口である「柳の清水(金沢新町)で一服の涼をとったのであろう。清水の冷たさに喉をうるおし、柳の木陰で汗を拭いたのではないかと思われる句を、宿泊した澁谷甚兵衛の家での三つ物(あいさつ)の発句に、芭蕉は詠んでいる(水の奥氷室尋る柳哉)。

芭蕉を新庄に招いたのは、地元の商人・澁谷甚兵衛。俳諧をたしなみ(俳号・風流)、大石田での芭蕉との歌仙の席にも連なっている。そこで芭蕉を新庄に誘ったのではないかと考えられている。

甚兵衛の家(南本町・井上金物店辺)に泊まった芭蕉らは、翌日、甚兵

～図書館はオアシス～

# BOOKS NOW!

今月のおすすめ

## 『最上の山の語り — 信仰と伝承 —』

大友 義助／著

新庄市在住の郷土研究者である著者が、最上地方の豊かで懐深い「山」に着目して、多彩な信仰・伝承を丹念に集めた非常に興味深い内容です。普段は見慣れたはずの美しい山麓が、より圧倒的な神聖さと存在感で迫ってくる1冊。



## ● 今月のテーマ展示 ●

### 「空を見あげる」

～最近、ゆったり空をながめたのはいつですか?～  
風にたなびくまっ白い雲と青空のコントラスト。澄み切った夜空に浮かぶ満点の星々。美しい写真や物語などで癒された後はぜひ!本物の空を見あげてください。七夕の本も展示します。

## 新着児童図書

- ◆ むしたちのかくれんぼ …… 得田 之久
- ◆ おしくらまんじゅう …… かがくい ひろし
- ◆ いっぱいのおめでと〜 …… あまん きみこ
- ◆ 書の道を行こう! …… 武田 双雲
- ◆ ぼくらのモンスターハント …… 宗田 理
- ◆ 14歳のノクターン …… さとう まきこ

## 新着一般図書

- ◆ 両さんの時代 — 『こち亀』で読むエンタメ史 — …… 秋本 治
- ◆ すぐに役立つ366日記念日事典 …… 加瀬 清志
- ◆ 赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな …… 徳永 満理
- ◆ 現職警官「裏金」内部告発 …… 仙波 敏郎
- ◆ 自転車のメンテナンス—オールカラー版— …… 白井 友次
- ◆ トマトマニア—菜園から食卓へ— …… 御倉 多公子
- ◆ 毎日使えるおむすび便利帖 …… 荻野 恭子
- ◆ 高速道路1000円完全スーパーガイド …… 講談社
- ◆ 銅う前に読むしつけ以前のペットの常識 …… 高倉 はるか
- ◆ 庄内パラダイゾ—アル・ケッチャーノと美味なる男たち— …… 志 治夫
- ◆ ちひろの昭和(らんぷの本) …… いわさき ちひろ
- ◆ 音楽の捧げもの—ルターからバッハへ— …… 茂木 健一郎
- ◆ ひとりぐらしも9年め …… たかぎ なおこ
- ◆ 待ってくれ、洋子 …… 長門 裕之
- ◆ ムーミン谷のひみつの言葉 …… 富原 眞弓
- ◆ パラドックス13 …… 東野 圭吾
- ◆ 晋平の矢立 …… 山本 一力
- ◆ パリと南仏のお歩き(ダヤンのスケッチ紀行) …… 池田 あきこ
- ◆ 運命の人(1)〜(2) …… 山崎 豊子
- ◆ つばさ111号の殺人 …… 西村 京太郎
- ◆ 美は惜しみなく奪う …… 林 真理子
- ◆ アマルフィ …… 真保 裕一
- ◆ マリリン・モンローという女 …… 藤本 ひとみ
- ◆ 見仏記 ゴールデンガイド篇 …… いとう せいこう

● 開館時間 午前10時～午後6時  
※7月21日(火)～8月23日(日)は、  
午前9時から開館します。  
● 休館日 毎週月曜日  
◎ 市立図書館 ☎22-2189

蔵書検索



## 戦争体験を後世に伝える

～子どもたちに語る平和の大切さ～

民間の非営利団体であるNPO 新庄観光ガイド協議会(長岡洋子会長)は、昨年度市との協働により、会員自らの戦争体験を市内の小学校で子どもたちに語り、平和について考えるという事業を行いました。終戦から六十一年以上が経過し、戦争を体験した人も高齢化していきま



▲小学生の前で戦争体験を語る会員

子どもたちは、自分たちと同じ年ごろに戦争を体験した会員の話を興味深く聞き、今まで遠い国の話と想っていた戦争が日本で起っていたことや、新庄にも戦闘機が飛んで来て爆撃を受けたことに驚いていました。



▲完成した冊子「新庄と戦争」

ガイド協議会では、話を聞いた小学生だけでなく、戦争の悲惨さを多くの人に知ってもらい、後世に伝えなければならぬと、体験談を小冊子にまとめ、市内小・中学校、高校に配布しました。「新庄と戦争」と名づけられたこの冊子には、会員の戦争体験のほか、話を聞いた子どもたちの感想も収録されています。



▲冊子を贈呈(5月27日/升形小学校)

衛の兄・澁谷盛信宅(向・山形銀行新庄支店辺)に招かれた。盛信は、新庄藩御用達の豪商である。芭蕉は、こゝでも三つ物の発句(「風の香も南に近し最上川」)を詠み、また、甚兵衛ら地元の人たちと歌仙一巻を巻いた。

三日目、芭蕉らは本合海から舟で庄内方面に向かったが、『おくのほそ道』本文では、大石田から舟に乗って最上川を下ったことになっており、残念ながら新庄は出てこない。しかし、曾良の「随行日記」によつて、新庄(甚兵衛宅)に二泊したことは明らかで、近年は、芭蕉ゆかりの地として新庄を訪れる観光客も多い。芭蕉の詠んだ句は、柳の清水、市民プラザ、芭蕉乗船の地(本合海)の三カ所に句碑として建立されている。



▲鹿子踊六頭立て(明治31年/北本町・高山家前)

新庄まつりが国指定の重要無形民俗文化財へ=熱い人々を追う!

# 新庄まつり

⑦祭りの定番ごちそう! 金田ひとみさん(大町)

新庄では雛まつりにくじらもち、春告魚といえど、カド焼きまつりの大型カド(生ニシン)というように、いわゆるハレの日に出されるごちそう、菓子の類は、わたしたちの懐かしい思い出とともに、その味と香りがいつまでも体にしみついている。

新庄まつりが始まって一〇〇年後にあたる安政三年(一八五六)とされる、町奉行佐藤茂平家文書『御祭礼帳』には、当時の新庄まつりの運営状況が記されているが、祭礼行列に加わった関係者に赤飯が配られていたようである。また、後まつりの主要行事である萩野・仁田山鹿子踊の奉納は、藩政時代に常葉丁別邸で催された鹿子踊庭入と称する行事に由来すると考えられているが、『本役手扣算』によれば、この時のご祝儀のごちそうとして、赤飯や椀盛、煮貝、吸物、鮭に白瓜に酒など、なかなかのごちそうが記されている。

生の魚類が少なかった暑い時期に行われる新庄まつりや盆祭りでは、からかい(干しかすべを煮つけたもの)や棒鱈(鱈の干物を煮つけたもの)と昆布巻は、煮直しがきくうえに、乾物から戻すため味がよく、よく出されるごちそうとして定番中の定番とされ、新庄出身の画家・松田けんじさんの『ちえれんこやっさーぼくの新年祭り』にも、膳のつたお祭り料理のひとつに、確かに昆布巻が描かれている。

昆布巻は、ニシンを昆布で巻き、ミノゲやかんびょうで結んで煮つける。夫婦で魚店を営む大町の金田ひとみさんに、昆布巻づくりのコツを聞いてみた。まずは戻し。ニシンは一晩水につけるが昆布は五分程度で、戻し過ぎないこと。このとき、米のとき汁なら申し分なし。巻いた昆布は三十分程度水につけ、次に煮付け。最初一煮立ちした汁は捨て、それから水、酒にひたし、しょうゆと砂糖で少しずつ味付けしていく。やわらかくなるまで、水をさして煮るが、仕上げに蜂蜜を加えて照りを出すのも楽しいという。

祭り時に市内の魚屋さんは大忙しだが、各町内の山車が店の前を通る時のうれしさは格別という金田さん。「又ず外に出て迎え、そのままついていきたくありません」と語る。もう一月あまりで新庄まつりの獅子の音が聞こえてくる。国指定文化財となった今年の祭りのごちそう。太陽の恵みで育ち、添加物なしの昆布とニシンでつくる、手間暇かけた昆布巻を一品加えてみてはいかがですか。

## 市長 コラム

## 山屋小学校 — 最後の運動会 —

六月七日、来年度新庄小学校に統合される山屋小学校最後の運動会が開催されました。これまでの歴史に感謝し、これからのスタートを祝福する思いのこもった地域総出の運動会となりました。

大がかりな作業になるため、ここ数年取りやめていたこのぼりが、今年は地域の方々の強い思いで復活し、子どもたちの成長を願いグラウンドを横切るように数十四匹のこいのぼりが見事に泳いでいました。

途中、会場に集まった全員で写真撮影が行われるなど、思いで深い運動会でした。

地域の学校が無くなることなど、だれも考えたことがなかったでしょう。しかし、少子化の現実には地域の思いとは裏腹で非情なものです。子どもたちの成長を願い、あえて統合を選んだ地域の皆さんの英断に敬意を表します。これまでの山屋小学校の歴史と伝統は長く語り継がれていくことでしょう。



▲親子三代りレーゴール

## 表紙の写真

## きれいに植えたよ

～農地・水・環境  
保全向上対策～

環境にやさしい農業を目指して地域を挙げて取り組んでいる農地・水・環境保全向上対策。宮内地区では、宮内自治会や地区の農家の人たちとともに聖マルコ幼稚園の園児たちも植栽を行いました。園児たちは地域の人たちから教えてもらいながらきれいに丁寧に植えました。



## 5 月末現在の新庄人

39,506人(39,852人)

女	20,622人(20,812人)
男	18,884人(19,040人)
世帯数	13,484世帯(13,502世帯)

### 5月の異動

出生	16人( 22人)
死亡	29人( 36人)
転入	73人( 58人)
転出	78人( 82人)

※( )は1年前の住民基本台帳